

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和元年 7月16日
発信課	文化振興課
担当者	諸戸
連絡先	電 話 内線 8-6324
	F A X
	E-mail

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	8月18日(日)
発表項目 (行事名)	朗読会「日曜午後に朗読を聞く」開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>ボランティア組織井上靖ナナカマドの会会員、塩尻曜子さんによる朗読会を開催します。市民への周知を図るため、取材及び報道についてよろしく お願い申し上げます。</p> <p>期 日 令和元年8月18日(日)</p> <p>場 所 井上靖記念館ラウンジ(旭川市春光5条7丁目5-41)</p> <p>開催時間 午後1時30分より</p> <p>内 容 ボランティア組織井上靖ナナカマドの会会員、塩尻曜子さんによる井上靖作品の朗読会(全3回)の第2回目を行います。 作品名「漆胡樽<sup>しっこそん</sup>」</p> <p>参加料 無料 事前申込要</p> <p>申込 電話(0166-51-1188) F A X (0166-52-1740)</p>
添付資料	有 ・ 無 チラシ
報道(取材)に当 たってのお願い	<p>その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。</p> <p>電話 51-1188 FAX 52-1740</p> <p>担当 保川</p>
備 考	

# 日曜午後に朗読を聞く

井上靖記念館ラウンジにて

午後1時30分より

第2回 8月18日

## しっ こ そん 『漆胡樽』

井上靖 短篇名作集より

“漆胡樽、とは、古代西域の人々が沙漠を旅する折、飲料水を運ぶのに使用した樽である。西域で使われていた樽がどのようにして日本へ渡り、正倉院に収められたのか。

樽の数奇な運命を人の運命と重ねて描いた西域小説の名作である。

ボランティア組織井上靖ナナカマドの会会員塩尻曜子さんによる朗読(全3回)

参加料無料 申込は電話またはFAX

午後のひと時、物語の世界を

朗読で楽しんでみませんか

## 井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会

旭川市春光5条7丁目

電話 51-1188 FAX 52-1740

